



「夢実現」～可能性は無限～ 大矢野中 学校だより

令和7年度 第5号 令和7年5月13日（火） 文責 校長 松田 真也

連休明けの運動場には、生徒の元気な声が1日中響いています。**体育大会**の練習です。朝から応援団。授業では学級対抗のリレーや長縄の練習、そして、男女別の大中体操やソーランの練習、放課後にはリーダーが練習を重ねています。

限られた練習時間の中、3年生のリーダーシップで**体育大会**が出来上がっていく様子を、特等席の校長室の窓から眺めています。私も、午後はグラウンド整備へ向かい、少しでも役立ちたくになります。



芍薬（シャクヤク）とアイリス

体育大会への思い・2 ～思い出に残る体育大会に～



「万緑に 陰もそろいて 縄を飛ぶ」

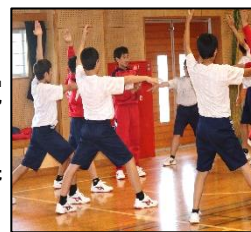
長縄の練習は、クラスの団結を強め、体育大会への思いを盛り上げてくれます。どう飛ばせば、多く、長く、速く飛べるのか。声を掛け合い、智恵を出し合い、どのクラスも頑張っています。

【インタビュー・2】 団長のインタビューに続き、今回は体育大会で欠かせない種目の大中体操とソーラン、そして絵看板の**各リーダー長**に、**体育大会にかける思い**を聞きました。



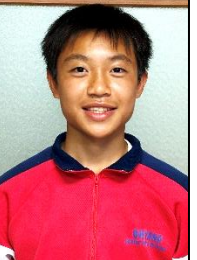
【大中体操リーダー長】3-1：佐藤 光輝 さん

最後の体育大会で何かやりたいと思いリーダーになりました。男子のみんなが頑張ってくれていて、1年生も良く覚えてくれました。メリハリのある動きを目指しています。見せ場は、各団、各学年で合わせる決めポーズです。本番は決まりましたら、大きな拍手をお願いします。



【ソーラン：リーダー長】3-1：荒木 結衣 さん

大勢の前で指示を出すのは慣れていないので大変ですが、リーダーになったからには責任を果たしやり抜きたいと思います。女子のみんなが筋肉痛になりながら、声を出して頑張ってくれているので、本番は見ている人に元気を与えられる演技を目指します。全員で作る大きな波に注目してください。

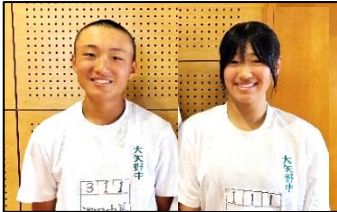


【絵看板：リーダー長】3-3：西山 湧心 さん

絵が好きなので、絵看板（アート）のリーダーになりました。絵のサイズが大きいので、同じ色を何度もたくさん作るのに苦労しています。今年はアンケートから、エヴァンゲリオン、ワンピース、僕のヒーローアカデミアのキャラクターに挑戦しています。皆さんに、色鮮やかで、迫力のある絵看板を見せられるよう、時間を惜しんで丁寧に塗り込んでいます。どうぞ、お楽しみに。

【インタビュー・3】

体育大会をさらに盛り上げてくれる応援団。朝も昼も放課後も声を出して練習しています。今回は、団長を支え、団長とともに団全体を統率して頑張ってくれている男女の各**副団長**にも**体育大会への意気込み**を聞きました。



【青団・副団長】3年1組

○池田 由篤さん 去年の体育大会が終わったときから、松本団長と今年は優勝させると約束していました。団全体に理解させたり動きを指示するのに苦労しました。手の向きまでそろった演舞を見てほしいです。**○水野 世菜さん** 体育大会一番の見せ場である応援演舞をリーダーとして引っ張りたいと思い副団長になりました。演舞を教えたり、全体に指示するのに苦労しますが、速さや迫力のある演舞を見せられるよう頑張ります。



【白団：副団長】3年2組

○杉田 孝太郎さん 最後の体育大会で悔いが残らないように副団長になりました。演舞を早く覚えてもらうために工夫して教えました。「新演舞」の最後の集合隊形が「押し」です。お楽しみに。

○山崎 心優さん 中1から格好いい団長、副団長に憧れていました。リーダーとして前に立って大きな声で指示をするのに苦労していますが、男女ともに仲が良くやるときはしっかりやる白団のみんなと精一杯やります。白団にご注目ください!!



【赤団・副団長】3年3組

○田崎 颯志さん 一番近くで団長を支え、団を優勝させたくて副団長になりました。どうしたらきれいにそろった演舞になるのか苦労しながら練習してきました。演舞最後の「決め」を見てください。

○西岡 奈南さん 女子の先輩団長に憧れ副団長になりました。みんなをまとめるのは難しいです。でも団長が頑張っているの、支えられるように頑張っています。赤団はみんな一生懸命です。声を出し懸命に踊っているソーランも見てください。

素敵な大中学生

～2人で協力し、倒れていたおばあさんを救助～

3年2組の**坂本葵さん**と3年3組の**川口瑠菜さん**の2人は、学校の帰りに路上で倒れていたおばあさんに気づきました。頭から出血もしている様子に2人はとても驚きましたが、放っておけないと思い、近づいてそのおばあさんに声をかけました。意識はありましたが、おばあさんは全く動けません。2人は**とっさの判断**で、近くの家と上小学校の二手に分かれて知らせに行き、救急車を呼んでもらうことにしました。近所の家は留守で、上小学校からは先生方が駆けつけてくださいました。すぐに救急車もきました。駆けつけた救急隊員に状況をしっかりと説明し、おばあさんが救急車で搬送されるのを見送りました。

次の日、そのおばあさんのご家族から大矢野中学校へ連絡があり、おばあさんは数日の入院ですんだこと、2人にお礼をぜひ言いたいことを伝えられました。放課後、ご家族が来校され、感謝の気持ちを伝えられました。

勇気ある行動をとった2人にその時の様子や思いを尋ねました。「驚いたけど、助けないといけないと思い必死でした。2人だったので**勇気**を持って行動できたと思います。おばあさんが大したことなくてよかったです。」と語ってくれました。

こんな緊急事態に遭遇したとき、あなたはどうしますか。まずは、**近くの大人に助けを求めましょう**。2人のように**勇気を持って、冷静に、できることを**。

おばあさんを助けてくれた2人に、**お礼**を言います。



川口瑠菜さん(左)と坂本葵さん